

第3回 島地川ダム水質改善検討委員会

平成21年3月18日

国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所

第3回委員会のまとめ

■まとめ

- ◆水質改善装置としては、高濃度酸素供給装置で了承するが、実例は少ないため、水処理分野の情報も収集して参考とする。高濃度酸素供給装置(120m³/h)・1台で検討を進める。
- ◆蒸発残留物の組成について分析を行う。
- ◆酸素消費量について、検討を加える。
- ◆水質モニタリング項目に陰イオンを加える。

■まとめ

- ◆モニタリング調査では、生物（魚類など）調査を視野に入れる。（特に酸素が供給された後）
- ◆流入河川の降雨時の水質調査を継続する。
- ◆ダムにおけるヒ素の物質収支を算定するとともに底層に蓄積されるヒ素への対応を検討する。また、流入水についても対応を検討する。
- ◆施設の維持管理電源について、管理用発電を検討する。